

特集

未来を見据えて

—このまちで、この地球で、
いつまでも暮らし続けていくために—

▽力強くこぶしを掲げる元気
いっぱい子どもたち。
子どもたちのより良い未来と、
地球を守るために、できるこ
とから皆で少しずつでも取り
組んでいきませんか。



「2050年までの脱炭素社会の実現」

地球温暖化を抑えるため、5月26日に成立した改正
地球温暖化対策推進法の大きなポイントの一つです。

今回は、今から約30年後のそう遠くない未来を見据
えた、地球を守っていくための取り組みを紹介します。



＜環境省「脱炭素ポータル」サイト。
「脱炭素社会」への取り組みについ
て、併せてご覧ください

☎ 環境未来推進課環境未来推進係 ☎ 32-2901 (内線613)



▲ SDGs達成に必要なのは、健康、教育、地球環境といった
さまざまな分野での、行政や住民の皆さんによる取り組みの
積み重ねです。SDGsに関する情報や取り組みなどを展示して
いますので、ぜひ参考にしてください (役場1階アトリウム)

「誰一人取り残さない」さまざま
な分野に及ぶ目標であり、今回取
り上げる内容もその一つ。
次ページより地球温暖化
を抑える「ゼロカーボン」
達成のための取り組みを
紹介します。



◀参考・
SDGsに
ついて



「SDGs」です。
達成すべき17の国際目標。それが

2030年までに
ようにするための
が幸せに暮らせる
問題に向き合い、皆
育格差など、多くの
ギー枯渇、飢餓、教
自然破壊、エネル

「エスディーゼス」
「SDGs」
—未来のために—



2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す

田原本町 ゼロカーボンシティ宣言

田原本町ゼロカーボンシティ宣言

近年、気象災害が激甚化するなど地球温暖化の影響は深刻さを増しており、我々の生活基盤を揺るがす安全保障上の危機が生じています。本町においても平成29年10月に発生した台風29号の影響により多大な内水被害が発生しました。

このような状況を踏まえ、本町では、令和3年3月に「田原本町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」を策定し、町が行う全ての事務事業や所有する全ての施設に関して二酸化炭素排出量の抑制に取り組んでいるところですが、町民や町内事業者と一丸となって脱炭素社会の実現に向けた地球温暖化に対する取組をより一層推進する必要があることは論をまちません。

緑豊かな環境と誰もがいきいきとした暮らしを求むこの町を次の世代へ繋ぐため、「2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロ」を目指すことを、本日ここに宣言します。

令和3年7月28日
田原本町長 森 章浩

奈良県田原本町長 森 章浩 殿

貴町におかれましては、この度、地方自治体として2050年の温室効果ガスの実質排出量ゼロ（ゼロカーボンシティ）を目指すことを表明されました。今回の貴町の表明をもちまして、ゼロカーボンシティは国内で43自治体となりました。我が国としての2050年カーボンニュートラルの実現に向け、大変心強く感じております。

近年、国内各地で大規模な災害が頻発しているところですが、温室効果ガスの増加に伴い、今後、気象災害の更なる激発化・激甚化などが予測されております。こうした事態は、もはや「気候変動」ではなく、私たちの生活基盤を揺るがす「気候危機」と表現するべき事態であると考えております。

現在、我が国は新型コロナウイルス感染症への対応と気候危機という二つの危機に直面しておりますが、環境面としては、コロナ禍の社会に留まるのではなく、脱炭素社会、循環経済、分断型社会への二つの移行を加速させ、持続可能で強靱な経済社会への「リデザイン（再設計）」を一層強力に図ってまいります。

2050年カーボンニュートラルの実現を進めるためには、今後30年間のうち、とりわけこの20年間、10年間の重要性です。このため、自治体間の目標達成に向け、協同的なモデルケースを各地に創出し、次々と実行地域を広げていく「気候素子メンタ」を先駆けていく必要があると考えております。貴町及び他のゼロカーボンシティと連携しながら、気候変動対策の更なる推進・加速化に努めてまいります。

環境大臣 小永 進

7月28日、町は2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す「田原本町ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。

同宣言は県内で、生駒市、天理市、三郷町に続いて4団体目となります。

◀田原本町ゼロカーボンシティ宣言書及びその表明に対する環境大臣からの書簡。「ゼロカーボン」達成に向けて、田原本町は全力で取り組んでいきます

図：ゼロカーボン（二酸化炭素排出量実質ゼロ）について



▶田原本町をはじめ関係市町村などが協力し、森林資源の循環利用を促進して、二酸化炭素排出量削減にもつなげる「上下流連携による木材利用等促進コンソーシアム」（5月31日設立）など、ゼロカーボンへの取り組みは地域を越えて始まっています。



「ゼロカーボン」とは？

主に二酸化炭素といった温室効果ガスの排出量を減らし、森林などによる吸収量と相殺させて、その排出量を実質ゼロにすることを指します。（左図を参照）

そして、さまざまな取り組みにより、ゼロカーボンを目指す自治体は「ゼロカーボンシティ」です。

**ゼロカーボンを目指す
今後の主な取り組み**

- 地域新電力会社設置に向けた実施体制構築事業など、町内の再生可能エネルギー推進に向けた取り組み
- 食品資源循環事業（生ごみなどの肥料化）など、廃棄物焼却量の減少に向けた取り組み

なぜ目指すのか？

地球温暖化の進行は、集中豪雨や大型台風など自然災害の増加、静岡県で観測史上最高の41.1度の記録（令和2年8月）など、日常生活に確実に影響を及ぼしています。

パリ協定（2015年）、IPCC（国連の気候変動に関する政府間パネル）の特別報告書（2018年）において「世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて1.5度に抑える努力を迫及すること、そのために2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロにすること」とされており、今後も温暖化を抑えるために「ゼロカーボン」の達成は必要不可欠なのです。

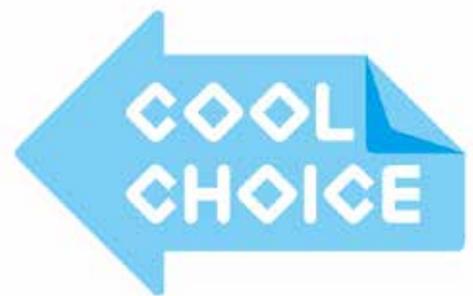


例えばペットボトルは正しい排出方法で資源ごみとして捨てる、といった小さな心がけの積み重ねが、ゼロカーボン達成の原動力になります

二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す、そのために…

私たちにできる私こととは？

ゼロカーボンシティ、二酸化炭素排出量実質ゼロ…。とても困難なことに思えますが、必要なのは特別なことではなく、日々の生活の中でできることの積み重ね。ここでは、その一例をご紹介します。



未来のために、いま選ぼう。

「COOL CHOICE」
ぜひ、取り組んでみませんか

「COOL CHOICE（クールチョイス）」は、二酸化炭素など温室効果ガスの排出量削減のために、地球温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」をしていく取り組みです。例えば、LEDや節水型トイレなどの省エネ製品への買い替え、宅配便の再配達を防ぐ、自転車を活用する、自動車を発進させるときはアクセルを踏み込みすぎない（エコドライブ）など…。

日常生活を過ごす中でのちょっとしたことの積み重ねが、地球を守り、過ごしやすい環境を維持することにつながります。

～日常生活でのちょっとした心がけ、その積み重ねが私たちの未来を明るくします～

※もちろん、私たちができる取り組みは下記の内容だけではありません。「COOL CHOICE」ホームページもあわせてご覧ください。



上手に使用えば、カーテンは冷房にも暖房にもなる。



上手なラッピングとは、必要に応じた包装を選ぶこと。

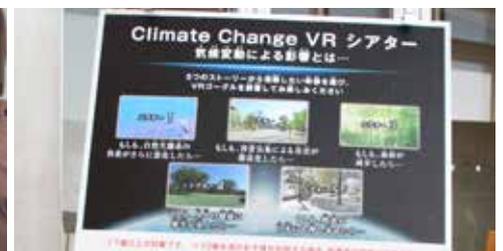


残さず食べる。食べ物を大切にすることは、CO₂だって減らしている。

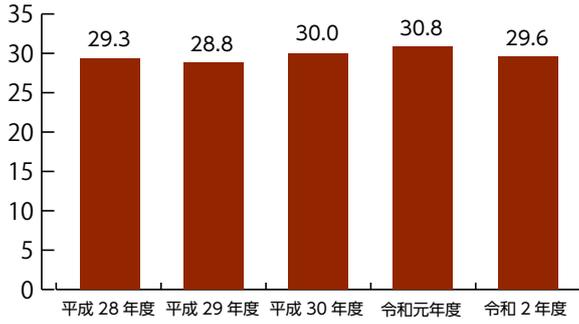


▲より詳しい内容は「COOL CHOICE」ホームページをチェック！

- 田原本町は「COOL CHOICE」に賛同しています。昨年は、住民の皆さんに「自分でできる取り組み」を書いていただいたり、気候変動による影響をVRで体験いただくなど、さまざまな啓発活動を行いました。（写真は令和2年10月撮影）



田原本町の1日当たりのごみ量 (単位:t)



▲令和2年度までの5年間のごみ量は、約29トンから約30トンで、大きな増減なく推移しています(町調べ)

「ごみ」を減らそう

日常の生活の中で、必ず発生するもの…それは「ごみ」。

町から排出される、1日あたりのごみの量は約30トン。毎日、およそ列車1両分の重さに及ぶごみが排出されていることになりました。

ごみの焼却処分は、二酸化炭素など温室効果ガス増加に直結するため「ごみを減らすこと」は避けられない課題です。

「ごみを減らす」ことが、地球を守り、そしてまちづくりにもつながります

① 自然を守り、地球温暖化を抑える大きな原動力に

ごみを減らすことで、埋め立て処分場の拡大を抑止でき、自然破壊を防ぐことができます。

またごみ焼却量を減少させ、二酸化炭素など温室効果ガスの排出量を抑制させることができます。

② ごみ処理の負担削減によって「より良いまちづくり」につなげる財源へ

町のごみ処理に関わる、1年間の費用は約6億円。

ごみが減ればこの費用負担を削減することができます。そうなれば、削減された分が「より良いまちづくり」のための施策の財源となり、住民の皆さんに還元されていくのです。



① ごみを減らすために、無理なくできる取り組みを

● 3つの「切る」と堆肥化

食材は買いすぎず、無駄なく「使い切る」。調理したものは「食べ切る」。生ごみは、捨てるとき「水を切る」、または堆肥にする。これらを行うことでごみの量を抑えられます。

● 資源収集ボックスの活用

町では、リサイクル促進のため、町内施設など各所に設置しています。

● ごみの正しい分別

「雑がみは資源ごみ」など正しい分別は、資源の有効活用につながります。



こういった、日常生活の中で無理なくできる取り組みの積み重ねが、ごみを減らすのに最も大事なことです。

過去の広報たわらもと(令和3年2月号)や、次ページからの内容を参考に、ぜひ取り組んでみませんか。

2



▲令和3年広報たわらもと2月号はこちらから。次ページの内容と併せてご覧ください

① 小学4年生を対象に、環境未来推進課・環境管理課によって行われている社会科の環境学習出前授業。ごみの処理・排出量や正しい分別方法、3Rの推進など、児童たちはごみの問題、そして地球を守るための取り組みについて熱心に学んでいます

② 令和3年広報たわらもと2月号にも、正しいごみの出し方や不要品情報交換サイトなど、さまざまな情報が詰まっています。こちらもぜひ参考にしてください

環境未来推進課 からのお知らせ

環境未来推進課が行っているさまざまな取り組みは、地球環境を守るだけでなく、利便性の向上など、日々の生活を豊かにするものでもあります。ぜひ、ご活用ください。

☎ 環境未来推進課環境未来推進係 ☎ 32-2901 (内線 613)



町役場や、青垣生涯学習センターなどに資源収集コーナーを設置しています

家庭用生ごみ処理機器購入助成制度が利用しやすくなりました



町では、生ごみ処理機器を購入し、生ごみの減量に努める人に、購入費の一部を助成しています。

今回、より利用してもらいやすくするため制度の改正を行いました。

従来は、申請書の処理機器販売業者証明欄に販売店の証明を受ける必要がありました。が…。

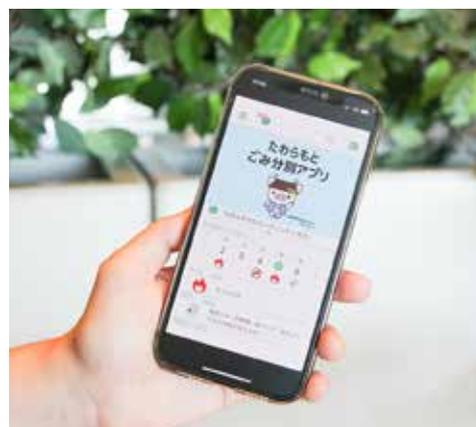
申請必要書類簡略化

申請必要書類 (改正後)

- 家庭用生ごみ処理機器購入助成金交付申請書兼請求書
 - 購入した処理機器の購入金額が記載された領収書 (消費税及び地方消費税を除き、処理機器の使用に際し、最小限必要な微生物などの購入金額を含む。)
 - 購入した処理機器の保証書の写し
- これにより、**申請書は販売店の証明が不要となり**、領収書・保証書を添付することで申請可能となりました。



▲その他詳細については、町ホームページをご覧ください



たわらもとごみ分別アプリで、ごみ出しをよりスムーズに

- スマートフォン用アプリ「たわらもとごみ分別アプリ」では、
 - ごみカレンダーとアラートで出し忘れを防止。
 - ごみの出し方や分別方法、また指定ごみ袋販売場所や資源収集場所をすぐ確認できる。
 - 特別収集日の持ち込みごみの混雑状況や、清掃センターからのお知らせが配信される。
- など、ごみ出しに役立つさまざまな情報をスマートフォン一つに集約できます。ぜひ、ご活用ください。



▲iOS 端末用



▲Android 端末用

環境家計簿をつけてエコライフ

毎月の電気やガスなどの使用量を入力し、二酸化炭素の排出量が計算できる「環境家計簿」。



エアコンの温度を1度上げる…小さなことでも確実に排出量は変わってきます。ぜひ活用してエコライフに取り組んでみませんか。



▲詳しくは町ホームページをご覧ください

ペットボトル収集拠点を設置

町では、月1回の収集日だけでなくいつでも廃棄可能な収集拠点を設置しています。ぜひご活用ください。



町役場 1階アトリウムに設置しています

町リサイクル拠点収集 場所一覧

(資源の収集・引き取り対象別)



◀収集・引き取りについての詳しい条件は、町ホームページをご覧ください

使用済み歯ブラシ



収集場所

- 町役場
- 青垣生涯学習センター
- ふれあいセンター
- 老人福祉センター

インクカートリッジ



収集場所

- 町役場
 - 青垣生涯学習センター
- (2ヵ所:総合事務所南、図書館)

使い捨てコンタクト レンズ空ケース



収集場所

- 町役場
- 青垣生涯学習センター

燃やしてしまえば、ただのごみ。でもリサイクルすればそれは貴重な資源に変わる

使用済み使い捨て カイロ



収集場所

- 町役場
- 青垣生涯学習センター
- ふれあいセンター
- 老人福祉センター

使用済み小型家電



収集場所

- 町役場
- 青垣生涯学習センター
- ふれあいセンター
- 保健センター
- 老人福祉センター
- 町商工会
- 笠縫駅前駐輪場

使用済み食用油



引き取り場所

- 町社会福祉協議会
- JA ならけん多支店
- JA ならけん川東支店
- JA ならけん田原本西支店
- 町役場 (近くの窓口へ)
- ふれあいセンター
- 老人福祉センター

町リサイクル拠点収集 場所一覧 (場所別)

	使用済み 歯ブラシ	インク カート リッジ	使い捨てコン タクトレンズ 空ケース	使用済み 使い捨て カイロ	使用済み 小型家電	使用済み 食用油	ペットボ トル
町役場	○	○	○	○	○	○	○
青垣生涯学習センター	○	○	○	○	○		
ふれあいセンター	○			○	○	○	
老人福祉センター	○			○	○	○	
保健センター					○		
町商工会					○		
笠縫駅前駐輪場					○		
町社会福祉協議会						○	
JA ならけん (多支店・川東支店・田原本西支店)						○	

※清掃センターに持ち込まれた際は、事務所(北入口)で環境未来推進課にお声かけください。